

温暖化の影響と災害に備えるセミナー

日時：2017年9月19日(火) 13:30～15:45

会場：堺市総合福祉会館4F 第3会議室

南海高野線「堺東駅」より徒歩7分

定員：40名

※申込はウラ面をごらんください

(事前申し込みが必要ですが、座席に空きがある場合は当日参加も可能です)



複雑な動きをする台風、数十年に一度の豪雨など、これまで経験したことがなかったような気象がふえていると感じませんか？

これらの発生には、地球温暖化の影響もあると考えられ、今後、高潮被害、洪水や豪雨のリスクが高まると予測されています。現に、大阪においても日最大1時間降水量が観測史上1位となる記録的な豪雨が2010年以降に発生しています。

また、気温の上昇についても日本中で真夏日や熱帯夜が増えていますが、直近100年間で比較すると大阪の気温上昇は日本平均より大きくなっています。

今気候がどのように変化しているかを知り、いつ見舞われるかもしれない災害にできるかぎりの備えをしておきましょう。少しでもリスクを回避し低減できるように備える、これが**温暖化「適応」**の考え方です。

セミナー1

地球温暖化の「いま」と「これから」 ～温暖化の緩和とともに、適応していく社会へ～

講師：大阪管区気象台防災部 地球環境・海洋課
地球温暖化情報官 楠田雅紀氏

地球の気温、大阪の気温は上がり続けています。
これからどんな影響があるのでしょうか？
少しでも被害を抑えるために、私たちは何をすればいいのでしょうか？



セミナー2

災害に備えよう① 日ごろのつながりをたいせつに

講師：社会福祉法人 堺市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉推進係 永富紋子氏



災害復旧支援の経験から、日頃の地域のつながりが災害時にも大きな力になることや、避難所の確認など一人ひとりの災害に対する備えの大切さを実感したお話。



セミナー3

災害に備えよう② まずは家庭の備蓄から

講師：特定非営利活動法人 エコサイクル ネットワーク
代表理事 小玉敏子氏



災害時には最低3日間の備蓄が必要とされていますが、実際に備えている家庭は約1割にとどまります。いざというときの備えを万全にしましょう。



展示・実演

地球温暖化についての展示・クイズ、備蓄品の展示、日用品を使った災害対策の展示や実演

9/19 温暖化の影響と災害に備えるセミナー参加申込	
①お名前 (ふりがな)	
②連絡先電話番号	
③FAX 番号	
④メールアドレス	

記載いただいた情報は、本セミナーの出欠確認、荒天時の連絡など、また今後のセミナー・イベントのご案内に利用させていただきます。荒天等で中止の場合は、イー・ビーイング HP (<http://www.e-being.jp>) にも掲載いたします。

会場案内



〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
 南海高野線「堺東駅」より徒歩7分
 電車・バスをご利用ください。

地球温暖化って、なに？

地球の平均気温が上がることを「地球温暖化」といいます。

原因は、私たちが日々の暮らしの中で出している、二酸化炭素 (CO₂) などの温室効果ガスです。

地球温暖化は、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。

たとえば…

- ・熱中症になる人が増える
- ・ゲリラ豪雨や大型台風が増える
- ・お米や野菜、家畜が育ちにくくなる …など



「緩和」と「適応」



地球温暖化対策は、大きく「緩和」と「適応」に分けられます。

「緩和」…温室効果ガスをできるだけ出さないようにして、地球温暖化が進まないように努力すること。

「適応」…地球温暖化が進んでしまった場合、その影響に対応できるように、私たちの暮らしや社会のあり方を見なおすこと。



地球温暖化「適応」あれこれ



私たちが普段の暮らしの中でできる「適応」は、いろいろあります。

- ・衣服や空調を工夫して、涼しく過ごす
- ・熱中症にならないよう、気象情報を確認し、日除け対策や水分補給などをしっかり行う
- ・災害に備え非常用持出バッグなどを準備する …など

ほかにも、暑さに強い野菜をつくったり、育てる場所を変えたり、自治体でハザードマップを整備するなど、社会全体で取り組みが進んでいます。

災害に備えよう

災害が発生した時のために、普段からの備えが一番重要です。

災害時に自宅で3日間過ごす時に必要な備蓄品

(夫婦2人、乳児1人、子ども1人、高齢者1人の5人家族の場合)

水45L 給水タンク2個 給水袋2袋 アルファ化米、レトルトご飯45食分 缶詰(さばの味噌煮、野菜など)15缶 レトルト食品(冷凍食品)15個 缶詰(果物、小豆など)3缶 加熱なしで食べられる食品(かまぼこ、チーズなど)5個 栄養補助食品15箱 カセットコンロ2台 カセットボンベ8本 マルチツール(缶切り・ナイフなど)1個 簡易トイレ75回分 トイレ用ペーパー12ロール ティッシュペーパー1パック(5個入) 大型ビニール袋・ゴミ袋適宜 除菌ウェットティッシュ1箱(約100枚) 常備薬・市販薬各1箱 救急箱1箱 携帯電話の予備バッテリー携帯電話の台数分 手回し充電式などのラジオ1個 懐中電灯2個 乾電池50本 ライター/点火棒/マッチ1個 ロープ1本 ガムテープ2巻 軍手5組

以下適量

使い捨てコンタクトレンズ 生理用品 粉ミルク(スティックタイプ) 離乳食(アレルギー対応) おかゆなどのやわらかい食品 高齢者用食品 入れ歯洗浄剤 処方薬 老眼鏡 お薬手帳など

★日常的に使用する品物は、普段から少し多めに買って置き、使ったら買い足すことで常にストックを切らさないようにするローリングストック法で備えましょう。

出典：一般財団法人 日本気象協会 トクする防災備蓄の心得

お問い合わせ

特定非営利活動法人 イー・ビーイング

〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 11F 西

TEL:06-6614-1731 FAX:06-6614-1801 E-mail: info@e-being.jp